おにぎりプログラムでは、水をいれる量がとてもむずかしかったです。目もりを続むのもどうやったらいいかわからなかったし、何、何グラムでこんくらい水もいれていいかわからなかったのでせんせいやチームで協力しました。これからおにぎりを作る時は、目もりをどうよむか、どのくらい水をいれるかマスターしてからら作りたいと思います。

わたしはおにぎりプログラムで、お米をにぎるのが楽しかったです。にぎる時、三角でにぎるが丸くにぎるがまよっていて三角にしました。にぎるとてもあったかくて強くにぎりそうだったけどやわらかくにぎるようにに気をつけました。食べてみたらとてもあったかくておいしかったです。お兄ちゃんのべんとうにわたしのおにぎりを入れようと思いました。

おにぎりで初めて知ることもあったし、お米のとぎ方やにぎり方など初めて知ることがたくさんあって西日本と東日本で言い方がちがうのにおどろいたし食べたおにぎりはとてもふっくらした食感で温かいしのりとあっていた。おにぎりをにぎるのもむずかしかったし、自分たちで協力して作ったからからかとてもおいしかった。

おにぎりプログラムでおにぎりの豆知識や炊飯器の使い方などがわかって楽しかった。

ぼくが一番び、くりしたのは、おにぎりクイズでおにぎりの化石が見つかったということです。そんなに昔からおにぎりが食べられているなんて知りませんでした。お米をとぐ時もよごれた水をお米がすわないようにするのがとてもむずかしかったです。

でもおにぎりをみんなでにぎった時はたのしかったし、おにぎりのもいつのりをまくかとかちがったけどおにぎりがおいしかった。

おにぎりプログラムをしてまずお米をとぐときの前の日につくってきたからてもうまくいったと思います。おるとすごくふわふわでふっくらしていておいしそうで早く食べたくなりました。お米をほぐしてから、四とう分にするのがとてもむずかしかったです。おにぎりにすぎるのをおにぎりがやわらかかったです。次にきがやくにたったと思いました。最後にまだおにぎりを作ったのでおにがっぱにぎりプログラムを作りたいなと思いました。

自分だけでも作りたいなと思いました。